

第2回 高砂市庁舎整備検討委員会 会議録

- 1 開催日時 平成26年10月6日(月)午後7時00分～午後9時15分
- 2 場 所 高砂市役所南庁舎2階会議室2
- 3 出席者 (委員)八木委員長、濱野副委員長、都倉委員、宮本委員、増田委員、
田中委員、新井委員、馬場委員、吉田委員、藤原委員
(事務局)企画総務部長、企画総務部総務室長、企画総務部総務室総務
課長 他3名
- 4 傍聴者 2名
- 5 次 第
 - (1) 開会
 - (2) 委員長挨拶
 - (3) 議題
 - ①第1回委員会での指摘事項について
 - ②市民・職員アンケートの結果について
 - ③他市町の事例について
 - ④新庁舎建設の必要性について(案)
 - ⑤新庁舎の基本方針について(案)
 - ⑥その他
 - (4) 閉会
- 6 配布資料
 - 資料1 組織・職員数の変遷、庁舎施設面・組織面の経緯
 - 資料2 市民アンケート調査結果報告書
 - 資料3 職員アンケート調査結果報告書
 - 資料4 他市町の事例について(抜粋)
豊岡市、三田市、洲本市、太子町、加東市
 - 資料5 新庁舎建設の必要性について(案)
 - 資料6 新庁舎の基本方針について(案)
 - 資料7 第1回検討委員会会議録(要旨)

7 会議録

事務局	<p>1 開会（午後7時00分）</p>
委員長	<p>2 委員長挨拶 皆さんこんばんは。第2回高砂市庁舎整備検討委員会にご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>まず、最初に傍聴者が1名おられますが、みなさんご了承いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>了承 （後でもう1名入室）</p>
委員長	<p>第2回委員会ということで、次第をご覧いただいても分かりますように議題は5件ほどありまして、アンケートを中心にお話が進行するものと思いますので、みなさんに協力いただき充実した会議となりますようお願いいたします。</p> <p><委員紹介> 第1回委員会に欠席された委員2名による自己紹介（都倉委員、藤原委員）</p> <p>3 議題 ①第1回委員会での指摘事項について 以下の資料に基づき説明 （資料1）組織・職員数の変遷、庁舎施設面・組織面の経緯について</p>
委員長	<p>ただいまの事務局の説明について、質問等はございませんか。</p>
委員	<p><質問・意見なし></p>
委員長	<p>特に意見等ございませんのでご了解いただいたということで次に参ります。</p> <p>②市民・職員アンケートの結果について 事務局より説明 （資料2）市民アンケート調査結果報告書 （資料3）職員アンケート調査結果報告書</p>
委員長	<p>この市民・職員アンケートについて、各項目、全体について何かご意見ござ</p>

	<p>いませんか。</p>
委員	<p>職員アンケートについてですが、当然職員の方は新しい庁舎の方で働く意欲があると思いますが、回収率が14.5%で、一般のアンケートに比べて回収率が低いようですがアンケートのやり方自体は強制ではなかったのですか。</p>
事務局	<p>この度実施した職員アンケートは、電子申請で行いました。この方法であれば紙を必要としないあるいは端末からできるというアドバイスをもらい実施しました。しかし残念ながらこのような結果となってしまいました。</p>
委員	<p>関心がないということですね。</p>
事務局	<p>実施にあたり全職員にメールで周知いたしましたが見てもらえなかったのは残念であります。</p>
委員長	<p>その他何かありますか。</p>
委員	<p>建替えが現在の位置で良いということについて、いろいろなファクターがあると思います。地理的な条件で自分達の近いところが良いとか、便利などころが良いとか、あともう一つはやはりコストパフォーマンスを鑑みた結果、現在の位置でという選択がありますが、そういった内訳はこの市民アンケートでは案外わからないですね。問12には低コストでということは書いてありますが、現地か移転かという点について分かりにくいのかなと思います。</p>
事務局	<p>先ほどのご指摘について、そこまで踏み込んだ分析や振り分けまで考えていませんでした。ともかく低コスト、現地であればわかりやすい位置ということであるということだろうとは思いますが、踏み込んだ質問にはしていませんでした。</p>
委員	<p>慣れ親しんだところの方が分かりやすいというファクターがあったのでしょうか。</p>
委員	<p>場所は今の位置で良いという意見が多いのですが、要望が出てきていることを集約しますと、その要望を実現するために本当に現地で出来るのかどうかも検討しなければならないと思います。防災拠点や市民が寄る場所や駐車場の問題などいろいろな項目が上がっていますが、その要望を踏まえて今の場所でクリアできるのかどうか。今の市庁舎の面積から考えてもできないという回答もおそらく出てくると思います。市庁舎を高層にしてという方法もあ</p>

事務局	<p>ると思いますが、両面から検討していただくことも必要であると思います。</p> <p>要望された事項をどういう形で今後の建設に組み込んでいくかということについては、今後の細かな検討の中で検証しながらやってまいります。前段としまして基本的なことが決まれば、どこまで要望が入るかはわかりませんが次の段階で細かな検討をしていくこととなります。</p>
副委員長	<p>現在の位置で良いという回答が412ありますが、自治会の中で話をしていると、駐車場が足りない現在の位置よりも、別の大きな土地で建替えた方が良いという意見が出ています。しかし、土地を確保したりインフラの整備をしたりすると建設がいつになるのかわからず、現在の位置で良いのだろうかということになってしまいます。実際に一年のうち市役所に何回行くかという、めったに行かないという人が多い。今の所がなじんでいるため良いのではという意見や、めったに行かないので場所はこだわらないが分散している庁舎をまとめて今あるものを機能的に活かした方がいいのではないかという意見など様々出ています。</p> <p>第1回の委員会では財政的なことも考えて現地で良いと言ったものの、市民アンケートでは用地を取得して別の場所に建てる方が良いという意見がもっとあるかと思いましたが。</p>
委員	<p>用地を取得して別の所へ建替えるとなると、高砂市全体の都市計画も大きく変わってくる。市民が行きやすいように道路の整備もしなければならぬし簡単ではない。理想としては移転も視野に都市計画を考え直す方が良いと思います。</p>
委員	<p>確認したいのですが、市民アンケート・職員アンケートをベースにしてこの委員会で意見をまとめることを目的としているのですか。このアンケートでは現地建替えが多数を占めています。この議会を含めた本庁舎を現地で建替えるためには、市民サービスが行える仮設の庁舎を確保する必要があり、コストが相当かかります。なので、お二方の意見がありましたように都市計画を含めて総合的に50年先を見据えた計画をきちっと立てないといけないと思います。建替えるためには相当なコストがかかるということをこの市民アンケートの中では分かっておられない方がほとんどかと思います。他の適地を1～3つ挙げて選ぶというのがこのアンケートではなかったのもう少し詳細に選択肢があるアンケートであれば見えてきたのかとは感じます。</p>
委員長	<p>実は、前回の委員会で事務局から現地建替えの場合であっても今の機能を果たしていけるような建替えのシミュレーションはかなり示されてはしまし</p>

事務局	<p>た。他に何かありますか。</p> <p>現地で建替えるにしても、建て方によっては移転をしなくても建設可能であると思っています。今のままで良いという意見が多いですが、建替えるとなった時に、実際にその他の意見として、こういう場所が良いという具体的な意見まではありません。移転するにしてもどれくらいの費用が掛かるのかなどが示されていけませんので、今日の資料の中で現地で建替える場合はどれくらいの経費か、あるいは別の所に行くとなるとインフラ整備や土地の取得にどれくらいかかるのか等の参考を示させていただいております。耐震補強が良いという意見はアンケートの中で1名だけいらっしゃいました。耐震補強についても経費がどれくらいかかるのか示しておりますが、これはあくまでも参考のための概算であります。高砂市をどのようにしていくかの都市計画上からみた議論はどうだったのかということも必要ですが、今回のアンケートでは第1回の検討委員会で出された現地建替えが望ましいという方針に対する意見を取らせていただいたところです。今言われましたもうちょっと深く意見が出てくれば傾向が違うのではないかとはいえますが、今回はこのような結果となりました。</p>
委員	<p>市民も職員も交通手段として自家用車で来られる方が圧倒的に多いです。この場所で建替えるとなると、駐車場のスペースが不足してしまいます。その中で、やはり建替えをした方が良いのではないかと思います。また市民、職員含めてコミュニティバスを利用して通勤したり来庁したりできるように考えてはどうかと思います。</p>
事務局	<p>コミュニティバスをせっかく走らせてはいますが本数を増やして欲しい、ルートを見直して欲しいなど議会や市民の方からも意見が出されています。見直しも行っておりますが、経費的なこともあり、市民の方が望まれるような大きな見直しはできていないのが実態であります。来年の4月から松波町に福祉交流センターが出来ますし、平成28年2月に図書館がオープンします。それらを含めたコミュニティバスの見直しをする必要があると思っています。その整備をすれば別の場所に建替えであっても利便性が向上します。駐車場に関しても職員駐車場がスペースを取っておりますので、建替える際には立体駐車場を整備して台数を増やすことも当然考えなくてはならないことです。</p>
委員	<p>私もみなさんと同意見なのですが、職員アンケートの回収率が低いのがとても残念です。私の会社でも社員アンケートをしますが、回収率は一番重要なところですので、今回の職員アンケートは参考にならないということはない</p>

	<p>ですが残念です。これを見ても自家用車で来られる方が多いので、違う自治体などはノーマイカーデーなどをされて特定の日にはバスに乗ることを推進したりしています。市役所の方から率先してそういった取り組みをしていただきたいと思います。企業の方も駐車場の確保が一番の問題で、バスの利便性を図れると通勤に車を使われる方が少なくなるのかなと思います。保育園の送り迎えがある方や事情がある方はどうしても車に乗るのですが、うまくやっていただければ良いと思います。</p> <p>市役所の中で新しい庁舎に対して職員がどのような考えをもっているのかというようなことはされないのでしょうか。たとえば次世代の方達がこれからの5～10年を見据えた議論などをしないのかということなのですが、計画を決められる方は年齢層が高い方になりますので、これからの方の意見を取り込んでやっていただけるとありがたいです。</p>
事務局	<p>今回の職員アンケートについては私たちももう少し周知を図るべきだとは思いますが、言い訳になりますが、この期間は議会中ということもあり、そちらにかかってしまい、回答があまりなかったのかと思います。</p> <p>また、職員1, 184人の中には市民病院の職員約300人も含まれておりまして、なかなかそこまでは難しかったということです。市民の方にはアンケートを郵送で直接お願いできましたが、職員一人一人にはなかなか義務付けるということはできないことなど、回収率が低かった要因はこれらがあると思いますが、残念ではあります。もっと職員がどのような庁舎が良いとか、夢のある意見を収集できればもう少し良かったのかと思います。</p>
委員	<p>事前PRが少なかったのですね。</p>
事務局	<p>メールにて各セッション全てと、全部長、全室長に送っておりまして、メールの文章内のリンクにアクセスすればアンケートの回答画面に移るという手法を用いました。また、庁外で端末を容易に触れない職員についてはイントラネットからダウンロードして紙に出力し、提出してもらう方法を取りましたが、手間がかかってしまい回答してもらえなかったのではと思っています。紙ベースで職員全員にアンケート用紙を配布するという方法では紙の枚数も手間もかかるため、今回電子申請を利用しましたが残念ながらこのような結果となってしまいました。</p>
委員長	<p>この端末を使ったアンケートは庁内では何回目くらいなのですか。新しい試みだったのでしょうか。</p>
事務局	<p>おそらく初めてかと思います。初めてなので目新しいことに職員が飛びつい</p>

	てくれるかと思ったのですが、逆に出てしまいました。
委員長	初めての試みだったのなら、よく返ってきた方だと捉えるべきなのかというところですね。
委員	庁内の端末でということであれば執務時間中に回答するということになるのですよね。
事務局	執務時間や空き時間にということです。
委員	ということであれば日頃の業務に急がれていたらなかなかできないという部署があって当たり前だと思います。紙媒体が安いのか、執務時間中を何分かオフにして業務命令として出すのか、その時間は紙の値段にしても大して変わらないのではないのでしょうか。やり方がちょっと問題あったのではないかと私は思います。
事務局	今回の件を踏まえて、次回アンケートを取る場合は回収率が伸ばせられるように臨みます。
委員	それに関連して、行政改革の中でも庁舎内の意識改革についての話がよく出ます。この度のアンケートの回収率は横に置いておいても、膨大な予算を必要とする庁舎建替えは市民の税金を使うわけなので、市民の了解も得なければいけない、なおかつ今言われている職員が意欲をもって20～30年先の市民サービスを自分達でやるんだというベースをもってもらわないとやはり市民は納得しないのではないのでしょうか。
事務局	私は、庁舎は職員のためにあるものではないと思っています。先ほどいろいろな意見が出ましたように、今の庁舎は分散しており市民の方にとって本当に不便です。庁舎の建替えによって職員の意識も変わるとは思いますが、利便性が向上するという点では庁舎は職員のためのものではないと思っています。もう少し職員に意識を高くもって欲しいというのにはありますが、行政改革の定員計画でどんどん人が減っているという実態も報告させていただいております。業務が国や県から権限移譲で下りてきており、業務量は増えていますが人は減っているというのが実状です。 人事配置をもっている企画総務部としては、正規職員ではない非常勤職員などのいろいろな雇用形態でまわしながら行っておりますが、余裕がない状態の中でも今言われましたように職員には意識を高くもってほしいとは私も感じております。

委員	<p>大事にしていきたいのは市民サービスなのですが、今の状態だと情報の共有についてうまく機能しておらず、それに必要でないコストがたくさんかかっていると思います。新しい庁舎ができるとなればそのあたりの合理性も進んで欲しいと思います。</p>
委員長	<p>方向性としてコストがかからないことや、より無駄がなくスマートなあり方が今の世の中では求められている一つの大きな流れではあります。さらにそれに加えてサービスを受ける側としては満足度の高いという流れを作っていかなければいけません。</p> <p>その他このアンケートについて何かありますでしょうか。</p> <p><意見なし></p>
委員長	<p>③他市町の事例について</p> <p>前回の委員会では他市町はどのようにしているかの事例が情報としてないとよくわからないというお話もありましたので、今回資料として紹介していただきたいと思います。</p> <p>事務局より説明</p> <p>(資料4-① 豊岡市新庁舎建設基本構想(抜粋))</p> <p>(資料4-② 三田市新庁舎建設基本計画、基本設計(抜粋))</p> <p>(資料4-③ 洲本市庁舎整備等基本計画(抜粋))</p> <p>(資料4-④ 太子町新庁舎基本計画(抜粋))</p> <p>(資料4-⑤ 加東市新庁舎建設工事基本設計の概要)</p>
委員長	<p>確認ですが、この委員会では基本計画まではいかない段階までのところでまとめるということですね。基本計画の段階では図面や建物に関わるお話はほとんどなくて、場所のことや周辺条件やあり方を示しているということだと思いますが、心配しているのはこの委員会でどこまでのことを落としこんでいくのか目標を立てておかないと終われるのかなと思ひまして。</p>
委員	<p>一点確認なのですが、建替えということで良いのですが、この場所で建替えるとしたら、建ぺい率や容積率はどうなっているのですか。あまり少なかったら高い建物が建たないと思いますので。</p>
事務局	<p>近隣商業地域で建ぺい率が80%と容積率が300%です。</p>

委員	300%だとしんどいでしょうね。
事務局	敷地としては20,000㎡あります。
委員	20,000㎡あれば60,000㎡まで建ちますから全然問題ありません。ただ駐車場が必要ですからカーボンオフセットという時代の中で、公用車や来客用駐車場は必要でしょう。職員用に駐車場ビルを建てる資金でコミュニティバスの便数に投資すれば職員も市民もみんなが潤っていくようなエコマイレージの仕組みを考えていくことも一つかと思います。
事務局	徐々に自家用車で通勤できる条件を縮めており、職員の車通勤は大分減ってきてはいますが、まだ台数が多いのが現状です。他市では職員駐車場は確保せず自己負担で借りるところもありますし、停める場合は有料にするというところもあり、いろいろな方法があるので考えていく必要があると思います。
委員長	いろいろな意見が出る中でそれなりにきちっと条件を目指している意見が出てきていると思います。近年計画されている或いはすでに建設中である、或いは豊岡のようにすでに完成しているという事例がありますが、ご紹介のあった事例について何かありますでしょうか。豊岡市はもともとあった本庁舎を曳家（ひきや）されて交流センターにされていますね。
事務局	そうです。
委員	三田市は大阪のベッドタウンとして高砂市とは街の条件が異なりますね。人口がまだまだ増えていく余地があると思います。
委員	太子町の件ですが、別の場所に建て替えということでお金のことなどは特に問題はなかったのでしょうか。
委員長	工場の跡地での建替えです。
委員	高砂もそういった地区があれば、そちらに移転できますね。
事務局	太子町の場合はたまたま、東芝関係の土地が空いていてそこへ移るということです。
委員	太子町は、市町村合併の中で独自路線を行かれましたよね。でも、将来的な

	<p>ところではいろんなことを見据えたフォーメーションで庁舎の計画をやられているのかなと思います。実際に私も高砂市も新たなる再編によってどうなるか分からないと思っています。姫路市もいろいろな意味で地盤を広げたいという意向もありますし、東播磨の状態がどうなっていくかも頭のどこかにおいておかなければいけない問題ではないでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局でも太子町へ視察に行かせていただいたのですが、そういった視点でも検討されてこういった形にされたということです。高砂市もその点を頭において考えていく必要があると思っています。</p>
委員	<p>くどいようですが、完全なる本庁舎勤務と場合によったらランチ機能、ある程度贅肉を落としながら、施設が一体化していなくても動かしていくという選択肢もあると思います。特に議会は作ったけれどすぐに使わなくなるという自体もあり得るわけですから。</p>
委員	<p>庁舎を建替えて良いものができたとしても合併問題というのは継続するのでしょうか。二市二町や姫路市という噂がありますが、その辺の見通しはどうなっているのでしょうか。</p>
事務局	<p>噂というのはわかりませんが、国自身は東京一極集中から地方へ分散させようという動きがありまして、この辺りでは姫路市が一番大きく、中枢拠点都市として名乗りをあげました。</p> <p>例えば、先ほどから出ていますコミュニティバスの運用ですが、高砂市内だけを走っているだけでは意味がないようなものも、加古川を回って姫路にもいけるというようになればもっと利便性も向上するかもしれません。</p> <p>高砂市や加古川市と連携できる部分は模索し、広域で出来ることは進めていこうという動きになっております。委員さんが言われるように先々で合併の議論が出るかもしれませんが、そこは何とも言えません。ただ、国はこの度地方創生大臣に石破さんが就任しましたし、地方で出来ることは地方でやるように方向転換して力を入れてきています。</p>
委員	<p>今お話しされた中枢拠点都市ですが、高砂市も手を挙げてというのが少し前に出ていましたが、それと合併とは全く別の問題なのですね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
委員	<p>合併する可能性がゼロではないです。姫路市は政令指定都市を目指していますから。</p>

委員	<p>加古川市長に当選された新しい市長が高砂市につきたいと言われたことからそういった噂が出ているのだと思いますが、地域連携という点では東播磨県民局は立派なところでありまして、コミュニティエリアなどもありますから、官民一体となった改革が必要になってくると思いますが、やはりシンボルやランドマークとなる高砂市の新庁舎が必要になってくるので建替えるにあたってはその面も議論していかないとまとまらないような気がします。</p>
委員長	<p>今回の庁舎の問題についてはその根本まで発していることではありませんので、そちらの議論が始まってこないとつながらないことかと思えます。前回の委員会での議論もそうですが、高砂市庁舎の根本的な問題としてはやはり耐震性、安心、安全の問題点が一番クローズアップされていることですし、利用する市民の立場からもそれが近いうちに解決しなければならない問題であり、働いている人は余計にその思いを強くされていることは明らかです。災害というのは起こってみないとわからない恐ろしさもありますので気付いているのであれば早く動くというのは非常に大事なことだと思います。規模がバラエティに富んでいたことは資料的には興味深かったと感じます。事例について他ありませんか。</p> <p><意見なし></p>
委員長	<p>④新庁舎建設の必要性について</p> <p>この辺りはアンケートの結果も含めてまとめておられるということだと思いますが、事務局から説明をお願いします</p> <p>事務局より説明 (資料5 新庁舎建設の必要性について (案))</p>
委員長 委員	<p>中身についてご質問やご意見ありましたらお願いします。</p> <p>仮庁舎なしと書いてあるのですが、実際今の業務を行いながら狭い敷地でやりかえるということですが、本当にできるものなのでしょうか。</p>
事務局	<p>こちらでシミュレーションを行っておるのですが、古い車庫などを壊してそこに建ててというかたちで、順次建てていくということで現地建替えでも問題ないだろうと考えています。</p>
委員	<p>しかしそれは今と同じように、南庁舎も西庁舎も分散したままで一つにはならないということですか。</p>

事務局	窓口業務に関して分散していれば今と同じことになってしまいますので、南庁舎と西庁舎については例えば会議室を集中しておくなどの別の利用方法を検討したいと考えています。
委員	では教育委員会は本庁舎の中に入るとのことですか。スペースなどのレイアウトは計画的にはできているということですか。
事務局	はい。それが一番の目的ですので。市民の方に来ていただくところは一か所に集中で考えております。それと執務スペースをあわせた建物にするシミュレーションをしております。
委員	現地建て替えと別の場所に移転新築する場合の差の 4,000 平米は、周辺の施設も一緒に持っていくということですか。
事務局	現地建替えというのはあくまでも南庁舎と西庁舎を使うことを考えていますので、その分の面積を加味した数字となっております。
委員	では移転の場合は他の庁舎も一緒に持っていくということですね。それと、移転する場合は今の土地を売却することもあるのでしょうか。
事務局	売却に関してですが、売却価格が一体どれくらいになるのかの算定が難しく、庁舎があるから魅力的な土地なのか、あってもなくても同じなのかということも見えない点です。
委員	これも将来のビジョンですが、ひとつの行政で、音楽ホールや図書館、美術館がそれぞれ全部あるのではなく、全体の中核都市の中でうまくまわしていけばまた出来るものもあると思います。そういう中で補てんしあって土地の利用価値は今後また生まれてくるかもしれないし、良いアイデアがないかもしれないませんが、全くの二東三文というわけではないと思います。
委員	今の意見に関連してですが、個人的に思っているのは移転です。運動公園の陸上競技場はご存じのように以前から公認記録がとれません。小・中学校は加古川の陸上競技場で済ませています。今度ごみ処理場も二市二町で物事をやるということもあるし、陸上競技場は加古川の物を使えばよいし、今ある陸上競技場に庁舎を建てて登市長が言われている日本三奇の石の宝殿を含めてあの地域でもう少しパフォーマンスができないかと思えます。その老人大学も生石の方に移転するという動きもありますし、米田町島の運動公園エリアが将来的には高砂の顔になってくるのではと思うのですが。確かに道路

	<p>整備という点では川の周辺の問題はあるのですが、その辺の運動公園としての都市計画の変更が必要になってくると思いますが、その時にこの市庁舎跡地を有効的な活用の仕方を考えていったらと思います。</p>
委員	<p>それと、これは市庁舎の直接の関連があるか分かりませんが、大きな都市計画の問題になると思いますが、高砂市の中には JR が通っていてずっと昔から議論になっている曾根駅周辺の改革ができていないですね。何十年経っても改造できていない駅というのは曾根駅ぐらいです。比較してみれば姫路市では新しい駅を三つ目作るそうです。JR の駅というのは大きな拠点となりますので、新しい駅を鹿嶋神社を南へ下がったところに JR の駅ができるのであれば大きな拠点の一つとしてできます。今回の市議会議員選挙でいろいろな議員からそういった構想を聞いておまして、1 つの方法として参考までに言わせていただきます。</p>
事務局	<p>今言われましたように運動公園を中心としたまちづくりや、JR 周辺のまちづくりと明姫幹線の南に広い調整区域があるということも市にとってはまちづくりをしていくうえで、法律的なこともあり難しい部分もあります。そういった意見も耳にはしておりますし、まちづくりをいろんな角度から議論をしていけば何か見えてくる気もします。</p>
委員	<p>最初にできた頃からまちづくりに参加していたのですが、人口がどんどん増えてきて住宅地がなくなってきていて調整区域を市街化区域にするという大きな都市計画の目的だと思いますが、人口が減ってきているのに調整区域を市街化区域にする目的がなくなりますので、明姫幹線の南側は良い土地です。ですから大きな拠点としてひとつの参考になると思います。</p>
事務局	<p>法律の壁が立ちはだかっているのも確かで、その問題をどのようにクリアしていくかも含めてどんな高砂市にしたいのかといういろいろなアイデアが出てくるのではないかと思います。</p>
委員	<p>水の問題もあるでしょうね。</p>
委員長	<p>他の委員の意見はありますか。</p>
委員	<p>耐震補強をするより現地で新しくした方が良いのは分かるのですが、別の場所に移転という意見などを聞いているとそちらも良いなとも思いますが。</p>
委員	<p>結局何をこの場で議論すればよいか良くわかっていない状況なので、もう少</p>

<p>委員</p>	<p>しよく聞いておきます。</p> <p>市の庁舎は市民のものだという大前提がありますが、もう少し広範囲で言ったら、市の顔や世間体としてのお付き合いではなくいろいろな形での相互乗り入れなどの中でのひとつの体裁というものがあります。それに市民としてこの市に住んで良かった、住み続けたいと実感してもらえようような拠点も意識高揚として必要かと思えます。今まではある意味産業活動による PCB で海が汚れたなどの負の印象があったのですが、高砂に愛着をもっているし合併して変な名前になるのは嫌だというアイデンティティがあります。それはどこかによりどころが必要だと思えます。豪華なものや綺麗なものよりか親しみがあって使いやすいものである拠点が顔としての庁舎というものもあると思えます。アンケートの中には何もしなくて良いという意見や耐震補強のみで良いという意見もありますが、耐震補強をしてもその部分だけは強いですがコンクリートの中性化はどんどん進んで建物は末期を迎えるわけです。職員が働く建物だからそんなにいいものでなくて良いという意見もありましたが、それに対する意見として、市庁舎は我々の顔で玄関なのですよという市民への意識付けが欲しいと思えます。</p>
<p>委員長</p>	<p>前回の委員会が出された現地での建替えという方針について、市役所の建物が持っている機能に対して市民アンケートを見てもあまり期待していないようです。市役所本来の機能がそれほど市民と接する機能が今の時代出てなくなっているという部分が多いと思えます。</p> <p>窓口機能にしても、各地域にある市民コーナーなどの窓口で対応しているということもありますので、その辺の再評価をきちっとしたうえで、庁舎のあり方としての理念を作り出す必要があるし、更に人口や財政などの周辺条件は厳しいものばかりで、その条件の中でいったい何を考えていくかということがあろうかと思えます。敷地を変えて建替えるということになりますと、まず基盤となる高砂市全体の長期総合計画の中で移転建替えを考えられていて、そこで庁舎のことを考えるというのであれば移転の話も出てくるのかと思えますが、私はそうではない受取りをしています。今の庁舎が安心安全な機能を果たせるか分からないという状況で緊急的にその機能を果たせるようなものを整備するという条件で考えた時におそらくここに書いてあるような選択肢が出てくると思えます。理想的なことを考えるといろいろな意見が出るとは思いますが、今置かれている状況を考えるとうえで庁舎の今後のあり方を考えるべきと思えます。移転となりますと今後50年のことを考えて今から準備を始めていったらどうかというのが私自身の感想です。ですので、ここに書かれている中身は条件をかなり厳しく設定して出てきている考え方のまとめであると受け取れると思えます。</p>

副委員長	<p>ひとつ嬉しかったのはアンケートの結果で防災や安心・安全の拠点としてという要望が多かったことです。防犯パトロールや防災訓練をしても出てこられる人は限られている状態が常に続いている中で、防災に関心をもっていたということはアンケートを見て有難いと思いました。これは私の感想です。</p>
委員長	<p>他にご意見ありますか。 特に無いようですのでこの資料5の新庁舎建設の必要性については議論したということで次に参ります。</p>
委員長	<p>⑤新庁舎の基本方針について</p> <p>方針という表現なのですが、他の自治体の資料を見ると基本理念とされていまして、そちらの方が根本的な話になるので理念に変えた方が良いかと思いますが、それも含めて説明をお願いします。</p>
	<p>事務局より説明 (資料6 新庁舎の基本方針について (案))</p>
委員	<p>第1回委員会でも出ていたと思いますが、一番目の市民の生命と財産を守る庁舎ということですが、水害、東南海地震などを考えて今の土地が防災拠点として実際に機能するのかを検証する必要があると思います。</p>
委員	<p>今は2mくらいでしょうか、そこまで行かないくらいですか。</p>
事務局	<p>津波が東京湾からの高さが2.3mで、庁舎の東側の道路面の高さで2.5mです。庁舎自体が西に向かって70cmぐらい下がりますので若干低くなる場所はあるかもしれません。</p>
委員	<p>今までの水害時に庁舎に水が来たことはありませんね。</p>
事務局	<p>一番ひどいのは南庁舎の裏の道路が完全に浸かって車が通れない状況でしたが、本庁舎は浸かりませんでした。</p>
委員	<p>本庁舎は浸からなかったとしても道路が浸かってしまえば機能しませんので、そういう観点から問題があるのではないかという気がずっとしています。移転したとしても平らな土地で水に浸からないという土地は高砂市にはなかなか無くいろいろ問題はありますが。</p>

委員	加古川の氾濫以外はわりとこの辺は水条件的にはましな方だと思います。
事務局	加古川が氾濫した場合は市全体が浸かってしまうのではないかと思います。
委員	加古川が氾濫した時に、消防署付近では昔、一階の軒下まで水が来たと明治生まれの方が言っておられました。今では加古川が切れるということはないとは思いますが。
委員	市が出しているハザードマップを見せてもらいましたが、この市役所の辺りは高かったかと思います。高潮と法華山谷川、加古川と三種類だと思いますが水没して発電機やいろいろな設備が使えないということでは困りますが、水が引くまでの何日か持ちこたえられるのなら防災拠点としての機能は確保できるのではと思います。その辺はハザードマップ等を検討しながらある程度の用途は持っているという理解でよろしいですか。
委員長	これは基本方針ということですが、例えば豊岡市ですと豊岡市を象徴する庁舎という理念があるのですが、地域文化とのかかわりまでは意識する発想には至っていないということですかね、公共施設配置も分散型で地域にとって平均的な場所にあって利便性を図ってバランスがとれているのもひとつの特徴だと思うのですが、それを象徴するような中身というのは表現しづらいのでしょうか。
事務局	その辺りも入れたかったのですが、いざ高砂市を象徴するものとは何かということを決めかねていまして、今回の委員会でご意見いただきたいと思っています。
委員	さきほど日本三奇の話をしたように、市制60周年で登市長が日本三奇を出しているのになぜそれを使わないのかと思います。可能であれば運動公園の場所に庁舎があって観光についての市側のアプローチの方法がもっとあるはずです。今高砂の中でも高砂まちあるきとかで市外の人がどんどん来ますし。
委員	その点でいえば私も意見として、例えば高砂市の中でゆるキャラでアピールしていて全国で見るとまだまだ下ですが、県内でも上位を占めています。11月にも高砂フィルムコミッションでしあわせ映画祭などをする中で、ランドマークとしての市庁舎という面があると思います。交通インフラのこともありますが、目印となるようなわかりやすい場所に建てるなど、市の顔となることも検討課題だと思います。

委員	<p>基本方針を基本理念に変えた方がというお話がありました。他の委員が言われた日本三奇のこともあると思います。この資料に書かれている内容は他の自治体書いている資料とほぼ同じものが書かれていて、当然こういったものは今造る市役所の機能としては必要なものなので全然おかしくないのですが、どうありたいのかという気持ちや意志が感じ取れないので物足りなさを感じます。最初のアンケートに戻ってしまうのですが、庁舎は市民のものですが、庁舎を一番長い間使うのは職員ですから、職員がこういう施設が出来たら何ができるとか、自分たちは何がしたいから施設を造ってほしいという意思表示があれば、それならば高いけれど市役所を建てようという方向になっていき、もっとアイデアや思いが出てくると思うのですが、今は箱を造ってくれたらそれなりのことをしますよという風になってしまうとつまらないと思います。市役所の中でも職員が自発的にこんなものを造ってほしい、あんなものがあればもっと市民の方に満足させるよという思いを拾って形にしていただけたらと思います。</p>
委員	<p>今まで色々な庁舎で市民とのワークショップでこんなものを造っていこうということがあったと思いますが、使用者側（職員）とのワークショップというのは前例がなく意見が偏ってしまいます。意識やアイデンティティはとても大事だしそういうものが出来たら職員も頑張ってくれるというのは良いと思いますが。もうすこしオープンにプロセスが分かったりコンサルや設計者選定において時間をかけてワークショップまで発展していったり、文化や高砂の歴史など理念的なものがどう表現されるか市民目線やいろいろな視点から取捨選択できるのではないかと思います。もっと多様な意見を聞いてみたい気がします。</p>
委員長	<p>この議論ではみなさんが委員として出られていますので、もっとこんなこと入れてほしいなどの意見を言っていた方が良いと思います。</p>
委員	<p>みなさんが言われる意見を聞いていたらあれもいいなこれもいいなとどちらともつかないのですが、それはやはり両方の思いがみなさんもっておられると思うので、それはお互いを認め合ってどういうところで落とし込んでいくかということが重要だと思います。確かに将来の高砂市のことをきちっと考えていなかったというのは大いなる反省点だと思います。しかし委員長がおっしゃったように緊急性を要する建替えにあたって、それが足止めをしてしまうのも危険だと思います。いつ地震が起こるのか、いつ防災拠点とならないといけいいのか、もしかしたら明日かもしれない。その中で、考える時間を長くするのが良いのか、それとも早く決めて早く建直しをするのが大事なのか抑え込んでいかないといつまで経っても押し問答が続くように思い</p>

	<p>ました。確かに最近高砂市はいろんなことを始めていて、変わってきているのを感じている人たちもいます。この高砂市をどう守って今後住んでいくのかという未来を担う若い人たちの思いも有ると思うので、その思いを大事にしながら折り合いをつけていければと思います。</p>
委員長	<p>その他何かありませんか。せっかくの機会ですのでご意見をお願いします。それではまだ案ということなので、今日みなさんが持ち帰って考えられると思います。今日はアンケートも含めいろいろな課題が提示されて議論し、結論としては落とし込まれてはいないと思いますが、かなり絞り込んだ部分もあったと思います。こうしたデータをしっかり見極めて第3回の委員会につなげていきたいと思います。事務局ももう少し強烈なストーリーを持っていくくらいのパワーで、委員の意見を待ち受けているという印象があるので戦いあう勢いがあっても良いと思います。</p>
副委員長	<p>本日のように資料が多いようでしたら、できれば早めに資料だけをもらえれば意見をまとめられる時間的な余裕が欲しいのでお願いしたいです。</p>
事務局	<p>こういった場で議論をしていただくためには、資料に目を通してもらっていると全然違うと思いますので、できる限り早く資料を作って事前に配布させていただきます。</p>
副委員長	<p>今回間に合わなかったのは9月末にアンケートをまとめることもあって無理だったということは分かっていますので、次回はよろしくお願いします。</p> <p>⑥その他</p> <p>(日程調整後、次回委員会を11月27日(木)午後7時00分に決定)ご予定の確保をお願いします。</p> <p>本日は長い間ありがとうございました。</p> <p>閉 会【午後9時15分終了】</p>